

シャープ社友会 栃木支部会報

第38号

nikko

2016. 7. 1 発行
発行責任者 増田武司

<http://www.tcg-syayu.co-site.jp/index.html>



中禅寺湖で開催されたヨットレース風景
写真提供 齊藤 順一 (会員番号 4919)

平成二十八年度スタートにあたって

シャープ労働組合 栃木支部

執行委員長 大島 明人



社友会栃木支部の皆さまには、シャープ労働組合栃木支部の活動に対するご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

シャープは三月三〇日に鴻海精密工業との戦略的提携の一環として資本提携を決定しました。四月二日の共同記者会見を経て、現在、栃木事業所が属するコンシューマーエレクトロニクスカンパニーをはじめとする各カンパニーでは、戦略成果の早期具現化に向けてさまざまな検討が進められています。

そして、六月二十三日に開催される株主総会での決議を経て資本提携が実行されますが、シャープ労組としても、まずはこの資本提携が確実に実行されるよう注視しているところです。

シャープと鴻海精密工業は、テレビ事業をはじめ多くの分野で相互補完関係にあると考えられます。新たな視点での経営の改革もこれまでにはなかったスピードで進んでいくことも期待されています。しかしこの提携を確実に成功させ、真にシャープの再生を果たすためには、シャープが会社として持続した上で、私たちのDNAに宿る獨創性や創造性といった強みを更に磨き上げ、誠意をもって社会に貢献し続けることが何よりも大切だと考えています。

今後、鴻海精密工業傘下グループの一員として、いわゆる外資系企業の社員として、私たちには改めて「なぜシャープで働くのか」「シャープで何を表現したいのか」、それを一人ひとりがしっかりと見つめ直

シャープ社友会 栃木支部

支部長 増田 武司



会員の皆様には日頃より社友会活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。五月に開催されました第二十八回栃木支部定期総会にて、本年度の活動計画を承認いただき、これから具体

化に向け進めます。

支部会員は平成二十五年三月末をピークに年々入会者より退会者が多いという会員数の減少傾向が続いています。今年度の活動のポイントとしても会員数の減少への対応が引き続き必要と考えます。退会者の抑制につながる活動の一つとして、昨年度は支部初の試みとして、ボウリング大会を実施し、総会に次ぐ多数の会員に参加していただきました。このように少しでも多くの会員が何らかの行事に参加できるように内容を検討することが必要かと思えます。

平成二十八年度も継続して、次の項目を重点取り組みと致します。

① 行事計画の案内方法改善

行事の案内は都度、案内文を送付していますが、支部ホームページ（HP）でも活動案内を掲載するとともに画面から参加申し込みが直接でき、また申込者の確認も出来るようにしました。情報発信ツ

ルとしてのHPを更に皆さんが便利に活用できるようにレベルアップに取り組めます。

② 地域貢献活動の拡大

会社主催のSGC活動には継続して参加するとともに、社友会独自の地域貢献活動の川崎城跡公園の美化活動にも継続して参加し、あんどん祭りの準備・片付けにも協力します。これらの活動以外にも、可能なボランティア活動があれば参加することを検討し、参加の選択肢を拡げることになります。

③ クラブ・同好会活動の活性化

現在、八つのクラブ・同好会には延べで約二百名の会員が入会し楽しく活動しています。これは社友会活動の活性化に結び付く活動ですので、もっと多くの会員が参加するよう、更に同好会の新設を含め支部としても支援します。

④ 退職者への社友会PRの強化

定年五年前の社員を対象に開催されるライフプランセミナー（LPS）に於いて、社友会について説明し、将来の入会への布石を行っています。その他、機会をとらえて未加入の既退職者に対し社友会のPRを行い、入会勧誘を行うことにします。

これらのことを考慮して、今後、役員会・幹事会や各委員会ですべてに検討しますが、皆様からのご意見・提案もお受けしますので事務局までご連絡下さい。会員の皆様には、ご理解の上、協力と積極的なご参加をお願い致します。

し、自分の思いや価値を自分自身や会社の成長につながる
ことができる「強い個」になることが求められます。
別の表現で言うと、一人ひとりがより「プロフェ
ッショナルな人財」であることを強く意識していく必
要があるとも言えます。

そして、その「強い個」によって構成されるそれぞ
れの職場が、それぞれの役割を強く自覚をし、高いレ
ベルでの自律性を持つ「強い職場」となることが、結
果的に「強いシャープ」をつくることとなります。

現在、栃木事業所では、安定的に黒字を継続できる
事業体への変革を果たすために、事業の筋肉質化への
取り組みを継続推進すると共に、液晶テレビの商品力
強化や新規カテゴリー商品の創出に向けて、総力をあ
げて取り組んでいるところです。

職場では会社の今後について期待や不安などさま
ざまな思いが溢れている状態であることは否定でき
ませんが、シャープの再生を果たすのは他の誰でもな
い、私たち自身です。この資本提携を契機として、必
ずシャープの再生を果たせるよう取り組んでいきま
す。

私たち組合員の環境も資本提携後に大きく変化し
ていくことが想定されます。労組としても、職場レベ
ルの課題解決といった労使協議機能の強化やコミュ
ニケーション活性化など組合活動の原点に立ち返り、
皆が明るく元気に働ける職場づくりに取り組んで参
ります。

社友会の皆さまには大変ご心配をお掛けしている
状況が続いておりますが、引き続き後輩たちの頑張り
を力強く見守って頂きたいと存じます。

最後となりますが、社友会栃木支部の益々のご発展
と、会員皆さまのご健勝とご多幸を心よりご祈念申し
上げご挨拶とさせていただきます。

第28回 栃木支部定期総会を開催しました



定期総会風景



昼食懇親会風景

五月一四日(土) 大田原市「ふれあいの丘」
で、第二十八回栃木支部定期総会を開催しま
した。会員七十二名のほか、事業本部を代表
して会社から鳥井総務部長、労組から大島委
員長、そして中村矢板市議会議員のご出席を
いただき、定期総会開催への祝辞と会社・労
組・矢板市という各々の立場で近況をお話し
いただきました。

本会議では、山口英吉議長の進行のもと議
案書に基づき議案審議が行われ、提案通り承
認いただきました。

本年度は支部役員の改選はなく、昨年度
と同じ体制で活動を進めて参ります。



第28回 定期総会参加者

喜寿を迎えて

会員番号 一三三二 生嶋 良幸



昨年十二月に喜寿を迎えて社友会より、お祝いを頂き誠に有難うございました。

若い時は、喜寿等考えたこともありませんでしたが今は欲が出て、せめて東京オリンピックは見たいと思っています。

今の関心事は、矢張り健康問題です。現役時代は大病を患った事はありませんでしたが、七十歳を過ぎた途端に、二回の入院手術(大腸ポリープ、前立腺癌、胆石)に見舞われ、延べ二ヶ月余りの入院生活を送りました。

前立腺癌に関して、手術から五年半が経過していますが、今も二ヶ月毎のフォロー検診は欠かせません。幸い今のところ、再発の兆候は無く平常の生活を送っています。

今思えば、六年前に癌告知を受けた時、自分の気持ちを強く持てたのは、趣味のゴルフをもう一度やりたい、緑のティーグラウンドに立ちたいとの思いでした。今も手術による種々の合併症の苦しみはありませんが、親しい人と趣味のゴルフが出来る幸せを感じながら、今日も緑のじゅうたんの上を、右、左と駆けずり回っています。

会員番号 一三六九 福本 英之



この度、喜寿のお祝いを頂き有難う御座いました。

定年退職をして、早や十七年の歳月が過ぎましたが、その間シニア・クラブや自治公民館活動に参加、又、社友会の役員等に携わり多くの方々との出会いが有りました。

地区のある会合の席でグラウンド・ゴルフの話がでて、一緒にやってみないかと誘われスポーツに携わった事のない私は少し戸惑いましたが、第二の人生は「健康が第一」と言われたのがきっかけで協会に入り、今は毎日グラウンド・ゴルフに行くのが私の日課です。

グラウンド・ゴルフは、高度な技術を必要とせず、高齢者でも楽しくプレーが出来、誰にも勝つチャンスがあります。今年で八年目になりますが、毎日どこかに出掛け仲間と一緒に楽しい一時を過ごしています。今後自分の健康維持の為に長く続けて行きたいと思っています。

会員番号 一三七〇 丸山 義人



喜寿のお祝いを頂き有難うございました。

定年退職後は九年間地域活動に関わる機会を得ました。様々な環境の下で生活されていた多くの方々と接することで、一層幅広い視野で物事を見なければなら

後期高齢者と呼ばれてから体力・記憶力などの低下の進行を自覚するようになり、自分自身のメンテナンスの必要性を痛感する毎日です。その一助として退社後、始めたピアノを今も続けています。しかし当初の趣味中心が現在はボケ防止目的になっています。記憶・手足の機敏な動作・集中力などの訓練にマイペースで、終活ではなく習活で心身の維持に努めています。最近読んだ本の中で「因縁」という言葉の意味を再認識しました。過去の原因が現在の結果、現在の原因が未来の結果につながる。

健康を維持し前を向いてしつかり歩むことを自分身に言い聞かせています。

会員番号 一三七一 清海 他来雄



先日、喜寿のお祝いをいただき誠に有難うございました。定年退職して早や十七年、時が過ぎるのは早いものです。

定年後四年は好きなゴルフやドライブ旅行など楽しんでおりましたが、突如、狭心症になり緊急入院、その翌年に脑梗塞になり計三回の入院が続きました。

その後、胃ガンになり、胃の全摘出手術を受け、現在はその影響で骨粗鬆症を患い腰痛で体が自由に動けず、社友会の皆様とお目にかかれず失礼しております。ここまで支えて下さった皆様に厚くお礼申し上げます。と共に残された人生を精一杯生きて行こうと思っておりますので、今後共よろしくお願ひ申し上げます。

社友会の皆様におかれましても、健康第一の人生を歩まれること願っております。

古希を迎えて

会員番号 三三四一 木村勝仁



テムズ川を描いた水彩画の前で

昨年九月古希を迎え、
社友会よりお祝いを頂き
まして誠にありがとうございます
ございました。定年して足
かけ十一年になります
退職後二年間は現役時代
の垢おとし、充電の為、
何もせず海外旅行等、毎
日が日曜日と言う気儘な
日々を過ごしました。
その後、デザインセン
ター所長であられた朝倉紘一さんから水彩画の手ほど
きを親身になって頂き、それ迄、絵画とは全く無
縁の私でしたが透明感溢れる水彩画の世界を知る機会
を得ました事、大変感謝しております。

又、四年前からある中小企業メーカーに月二回訪問
し経営・営業関係の支援をボランティア的に行なっ
ておりますが、若い社長、社員の皆さんと接し、社会と
の接点を持つ事は私にとって健康面を含め良い刺激に
なっております。

これからも子供、孫達の成長を見守りながら、感謝
の気持ちを忘れずに前向きな日々を過ごすて行きたい
と考えております。

会員番号 三四一三 佐藤 龍雄



この度は古希のお祝いをい
ただきありがとうございます
た。退職後は悠々自適の生活
を満喫できるかと思いきや、
七年間も支部の事務局のお手
伝いをさせて頂いたことと
なり、懐かしい仲間との出会
いを楽しめたものの、意外と適度な緊張感を持つ機会
ともなり、そのことが脳の老化予防に効果があつたよ
うに思えます。

一方家庭では、現役時代の国内外の私の異動先に常
に同行しサポートしてくれた妻の庭仕事の趣味に同調
時々会う子や孫との逢瀬など、二人暮らしをそれなり
に楽しんでおります。

今後は、なかなか上達しない「男の料理」に引き続
き挑戦するとともに、今年になってはじめて「太極拳」
や「健康麻雀」に精を出し、年相応以上に、脳や身体
を刺激し続けたいと思っております。

会員番号 三四一九 高田 進



この度、社友会より古希祝
いをわざわざ届けていただき、
誠にありがとうございます
定年退職してからは走馬灯の
ように、あつという間に駆け
巡った十年だったと感してい
ます。

この十年を振り返ってみると、定年後一年以内に大
病を患い、その後も病気のオンパレードで、医者通い
に明け暮れています。

病気の予防法については医者に相談しながら、健康
づくりに取り組んでいます。現在痛切に感じている
のが、加齢と共に体力・筋力・記憶力の衰えが加速さ
れてきており、現状体力を維持するための、体力づく
りに力を入れています。

医者からのアドバイスで、一日の有酸素運動は早足
十五分のウォーキングで充分足りると聞き、現在はほ
ぼ毎日早足十五分を入れて四十〜五十分（以前は六十
〜九十分）のウォーキングとストレッチ運動に励んで
います。

今後の目標としては、先ず健康を第一に考え、身体
のケア・維持に努め、八十歳まではゴルフを楽しめれ
ば最高だと思っています。あとは身体の動く限り、地
域のボランティア活動・地域との交流に積極的に参画
する所存です。

会員番号 三四二四 永橋 肇



先日、社友会より古希祝いを
頂き誠に有難うございました。
定年退職してから、十年に
なるのですが、約六年間は某社
で単身赴任で宮仕えをしていま
した。従って今は、まだ「第二
の人生」を楽しみ始めた所です。
会社勤めの頃は第二の人生に
入ったら、何か一途になれる趣
味でも見つけて楽しく過す…

などと空想していたのですが、「無趣味」が「趣味」
の様な私にとって、今更取って付けたような事をして
もかえってストレスになるだけと思い、幸いにも好奇
心だけは旺盛なので、思いついた事や、少しでも興味
をそそられる事のみを我儘、気ままにチョイスしてト
ライしています。
(次頁へ続く)

写真(風景、自然中心、腕はスナップ写真レベル)、ゴルフ(下手)、旅行/ドライブ(無計画)、読書(歴史ものが多いが乱読)、DIY(家中をいじっている)、パソコン(最近、社友会のパソコンクラブに入会させて頂いた)、ウォーキング(ほぼ毎日一日二時間等々)。何れも、人様に話せる様なものではなく、自分が楽しんでるだけですが、これからも周りに「迷惑を掛けない範囲」で、マイペースで日々過ごしていきたいと思っております。

会員番号 三四五 郡司 一巳



古希のお祝いを頂き有り難うございます。振り返りますと、退職後十年ハードな勤務時代から一八〇度、退職後のスケジュールはあったが其のうち始めようと、毎日ぶらぶらそんな中、自治会会長の要請

をうけ活動をはじめました。

その後、連合会役員、宇都宮市リサイクル推進委員等の職を通し、三十年余り地区を離れていた為、地域の事情や知人もいないなか、日を追うごとに、多くの知人を作る事ができ、最近では近隣の有志によるゴルフクラブを作り、月一回のコンペを実施しております。

集まったの話の三、四割は健康の事。古希にあたり思う事は、自分の足で歩く、ごく当りまえの事。皆さん、自分の親指と人差指で輪を作り、ふくらばぎに軽く指を回してみてください。親指、人差指の付く方は、筋肉が減り、つまり骨折、寝たきりになる可能性が高くなるそうです。運動を日々している方は、二年後の幸福度が高くなるとの事。一日十五分の少し汗ばむ

程度の運動をさらに延長していくと四割ずつ死亡率が下がり、ガン死亡率も一割ずつ減少していくそうです。運動による死亡率の減少は、百分程度で頭打ちになるそうです。効果的な運動は最初の十五分間。

一日ぶらぶらの私でも継続して実施できる運動を続けています。「歩くのが遅い人は寿命が短い」という話があるそうです。

人の老化は大腿四頭筋から始まるため、これを鍛えると、太ももの筋肉が鍛えられる。

すすめられる運動は、スクワップ、簡単に毎日実行できます。椅子に浅めに腰かけ、背筋を伸ばし、立つ、座るを繰り返すこと。一分間、日ごとにスピードを上げる。これを毎日数回繰り返しております。

「其のつちやうつまるか、いや、今かかていっしょ健康は足から。」

会員番号 三四九 青木 正和



古希のお祝いを頂き、有難うございました。早いもので退職してから、あつと云う間に十年が過ぎてしまいました。退職時はこれといって、特にする事もなく、現役時代の資料の整理、旅行等をして過

ぎしてしました。半年位過ぎた頃、取り敢えず認知症予防の為、社友会のパソコンクラブに入会し、パソコンの勉強を始めました。その後、しばらくしてクラブ会員有志で『カラオケ同好会を立上よう』と云う話が湧き上り、その仲間に加えてもらい、最初からカラオケ同好会事務局を引き受ける事になりました。今でも継続して、事務局を担当させて頂いています。昨年から、社友会会報nikkoの編集長にも携わって

ます。また、同時期に新規同好会立上担当にもなり、麻雀同好会、太極拳同好会立上げに力を注ぎました。

この十年間、多くの人々とも知合いになる事が出来、社友会に、感謝、感謝です。社友会の皆様のお蔭で毎日、多忙で楽しい日々を過ごしています。

また、健康面では、今迄一度も大病をせずに今日迄来られた事は、幸せな事であり、家族を含め、今迄関わった人々に感謝です。これからもストレスを溜めない様にしながら、健康第一で第一の人生を楽しんでいこうと思っております。

会員番号 三四五六 針原 修五郎



この度は、お祝いを頂き誠に有難うございます。リタイアしてから第二の人生を楽しもうと、色々とチャレンジし、早くも十年が過ぎ楽しい思い出ができました。

大型バイク(1100cc)で北海道を一周したり、東北地方、佐渡ヶ島、能登半島など一人旅は、ちよつと冒険に溢れていました。またゴルフや家庭菜園など比較的アクティブにやってきました。

今はバイクを乗用車に変え、車に寝袋とキャンプ道具を積み込み、彼方此方に出かけています。今でもゴルフや家庭菜園は続けていますが、地域の行政活動もお手伝い程度には活動しています。

「過去を賛美せず 悔やまず 未来を思い煩らわず」

私的には、七十歳から第三の人生と位置付け、ストレスを溜めないようにまったりと過ごして生きたいと思っております。



きつれがわ道の駅に出品した水彩画

この度は、古希祝いを頂きまして誠にありがとうございます。

何時の間にか七十歳、自分では何かピンと来ない感じでした。

思えば会社務めや定年後のシルバー大学でのいろいろな人との出会いがありました。その人たちの顔を思い出せば懐かしくなり、割と人間関係には恵まれていたなど思いました。

今付き合っている人たちも大勢いますが、皆良人ばかりで精神面での健康には最高と思っています。体力面では卓球やグラウンドゴルフ、トレッキング、ウォーキングなどで無理なく運動しています。挿絵の写真はきつれがわ道の駅での水彩画出品作品です。体が動けなくなっても絵を描くことは出来そうなので、末永く続けるつもりです。

普通先立つものはお金といいますが、この歳になるとまず先立つものは体力ではないかと思えます。体が自由には動けるからこそ、出かけたり、人との交流が出来たりします。これからも体力面、精神面、人との交流面、家族面を大切に、元氣よく喜寿、米寿・・・白寿を迎えたいと思います。

幹事コーナー

禪語『而今(いま)』に教えられる事

第二班 永吉 四郎



昨年四月から第二班(宇都宮西南部)の幹事を担当させて頂いております。人生六十八年 至って健康、何事も無く過してまいりましたが、昨年九月頃から喉の左側部分に痛みを感じ自分自身、喉頭がんと思いました。検査致しましたが異常見つからず、再度納得がいかず内科医師への強い懇願による再検査MRI検査で分かった胸部大動脈瘤を発見、大きさ6〜7cmと通常動脈二倍以上の瘤。二月中旬の十時間に及ぶ大手術と大きな出来事に遭遇してしまいました。

改めて自分自身二つの事を身を持って感じました。一つは定期的な健康管理の大切さ、特に癌、そして頭部と胸部への年に一度の要検査、病に対する対応を。そして、もう一つは思い掛けない病気の発見・手術と生きる事の自分自身の大きな変化に気がきました。或るテレビ番組の中で禅の言葉「而今」と云う言葉に巡り合って、自身の考え方が残りの拾った人生一病息災、日々明るく生きていく事が、この「而今」の教えの生き方「大切なものは今、今を大切に生きる事」に心掛け一日一日を大切に過ごして参りたいと思えます。

併せて二班担当幹事として、微力ながら会員皆様のお手伝い出来るように努力して行きたいと思えます。

「重症筋無力症との闘い」

第六班 一上 高志



私の担当地域は片岡、乙畑、越畑、安沢、石関、大槻です。昨年幹事になりましたが、社友会行事に参加したのはゴルフのみでした。そのゴルフも退職三年目の二〇一〇年十一月病気で中止。退院後の二〇一一年から二〇一四年は殆ど、社友会行事には参加していない状況でした。私が罹った病気について少し書きます。

指定難病で病名「重症筋無力症」私自身始めて聞く病名でした。発生率は女子で二万人に一人、男子は五万人に一人の難病(男子は四十歳すぎの人が多し)です。私の病状は全身型で、通常生活の中で両腕が上がらなくなる。歩いてると腰、足の力が入らない。又、食事の際、箸を動かせなくなる。硬い物が噛めない等々同じ筋肉を繰り返して使うと筋力が著しく低下する。(人により違います)発病はゴルフをしている最中、左腕が上がらなくなり異常を感じましたが、翌日には特に問題がなかった為、病院には行かずにいたところ、蕎麦を食べていた時、箸が思う様に動かす事が出来なくなり整形外科で見てもらうと、自治医大付属病院の「神経内科」を紹介され入院。一ヶ月後「胸腺摘出手術」(胸腺は心臓の上にある為、胸を開く大手術)。胸腺摘出により約七〇%位の筋力が戻りましたが、完治でない為、この病気と共存しながら生活しています。現在は無理をせず元氣な内にリハビリと思ひ、好きなゴルフを週二回、年間百回目標に、又、高校の友達と年四回のゴルフ旅行を毎年楽しみにしている今日この頃です。

「十班の幹事になって」

第十班 木島 忠男



今、健康の励みとして日々ストレッチに取組み、ゴルフを愉しんでいます。昨年来シャープの報道・記事に一喜一憂していますが、皆さんは如何ですか。愁いを感じている方が多いのではないのかな。直近永年親しんだ本社が堺工場に移転する報道が有り、とうとうここまで来たかと思っています。退職して七年が経過した今年、年初恒例の乃木神社で古希の厄除を受けました。厄除を受け、これからの老年一年を大切に過ごして生きたいと思っています。

孔子の言葉に『七十にして心の欲する所に従って矩を癒えず』とあります。

これからは楽しみの領域を広げる目的で全国の温泉施設巡りに出掛けようと思っています。

私の担当している第十班は、富田と鹿島町の十四名で構成されています。又、社友会の一員として、矢板市民の一員として伸びて行けるように皆様と共に歩んで行こうと思えます。

「十四班の幹事 折り返し点」

第十四班 山口 重一



十四班は、矢板市行政区では、西部地区（幸岡・塩田）南部一部を合わせた地域で西は塩谷町、南は片岡地区に接しています。地区内には矢板市の温泉施設「城の湯」、民間

の温泉施設「まことの湯」、川崎城跡公園があります。川崎城跡公園からの見晴らしは矢板市街を一望できる素晴らしいところです。

残念ながら広い地域での会員数は現在七名と少ない状況です。地域内の会員に顔を合わす機会は、社友会のクラブ活動で、あるいは日常の散歩等でしかありません。残り任期は一年となりましたが、社友会とのパイ役として、活動をしていきたいと思えます。

個人的には、シャープ山岳部OBとの山歩きや、矢板市の卓球教室で身体を動かし、体力の維持に努めています。

「社友会行事に積極的な参加を！」

第十八班 中村 豊



前回の幹事の際にnikko三十四号幹事コーナーで、役員の方達の大変さを記させて頂きましたが、当班の事情で継続し幹事をする事となり、この三年間で感じた事は、役員や幹事を離れても、SGC活動やボランティア活動に数多く参加されている方達がおられます。気持ちがあっても中々自分には出来なく頭が下がる思いです。

今年二月一日の毎日新聞二面『風知草』の題名「無私の日本人」の中で、山田高男氏が学生時代に読んだアインシュタインの文章に『人の価値は、その人が得たものではなく、与えたもので測るべきで有る』と云うくだりがあった。と記されている事を思い出し、見方によっては些細な事と思われる方もおられると思いますが、私は役員は勿論、『元役員・幹事・クラブの部長等』の方達の積極的な行動をまじかに見てきて、今後の社友会の行事には、積極的に可能な限り参加しなければならぬと痛感しました。

新入会員紹介

（平成二十七年十月一日～二十八年三月末入会者）

会員番号 六三八〇 山崎 聡



昨年九月に退職し、社友会に入会させて頂きました。まだ働かなくては生活できませんので、退職後ずっと就職活動して頑張っているのですが、職に就けずに苦労しています。

会員番号 六四九〇 荒井 公平



昨年九月にSBS東京SC（平和島）を退職し東京から栃木にもどりました。仕事はもう少し続けます。写真は我が家のニャンコです。（はなせくと叫んでます）

◆写真・メッセージを頂けなかった皆様に関しては、会員番号・氏名・生年月日のみ紹介致します。

【会員番号】 【氏名】 【生年月日】

六三八一 鈴木 隆夫 一九五六年七月 一日

六四四四 古賀 邦彦 一九五八年四月二十一日

六五一六 服部 光伸 一九五五年一月二十三日

第二回仕上げ工程OBの集い

窓口幹事 海瀬 元之



今年の五月十三日（金）、
『シャープ仕上げ工程OB
の集い』を二年半振りに那須
山麓にある「北区しらかば荘」
で開催しました。

栃木工場立ち上げ時、一緒

に苦楽を共にした「仕上げ工程を中心とした仲間たち」
にお声掛けて、二〇一三年十月に初めて開催した時も
広島・大阪・奈良・群馬・東京から遠路参加してくれ
ましたが、今回も栃木在住者を中心に総勢三十七名が
集まり酒を酌み交わし楽しい一夜を過ごせました。

皆さん、遠い記憶を呼び戻そうと「矢板市の中華店
で、ニンニクが凄く強烈だったあのお店なんだっけ〜」

「ああ、東水園かな？いや大
三元じゃないの」とか「給料
日前、志葉多で夕飯をツケで
食わせてもらったよなあ…」
と古き良き時代を懐かしむ
お話が深夜まで続きました。

当時、若いシャープ社員
たちが通ったお店も今は、
なくなりましたが、想い出だ
けは色褪せる事はなさそう
です。今回、都庁で参加出来
ずに悔しい思いをした方には
集合写真をお送りしたいと思
っています。次回はいっつま
れるかな？ それまでお互い
元気に過ごしたいですね。



開宴、皆様の健康を祝して「かんぱーい！」



しらかば荘



時代は移り 再会記念写真はスマホです



日頃会えない仲間の近況を聞かせて貰います



那須高原「北区しらかば荘」に参集した四課OBを中心とした皆さん

パソコンクラブ

Personal Computer club

Established in 2001

PCの知識と技量を深める場として
毎月定例会と勉強会を行っています。

会員募集中

入会案内

年会費 2,000 円 (新規入会者初年度のみ 1,000 円)

初心者大歓迎!

問い合わせ先

会長 佐藤龍雄 0287-43-0425

事務局 佐藤壽行 0287-44-3377

※研修会の見学はいつでも歓迎します。

定例会

毎月

第1水曜日

午前10時～12時

勉強会

毎月

第3水曜日

午前10時～12時



28年新年定例会出席者



勉強会のひと時

2016年1月～6月の主な活動内容

◆支部ホームページに書き込みページを開設し活用

会員間での情報共有に加え、迅速な意見交換ができるようになりました

◆定例会、勉強会の内容(抜粋)

- ・会報クラブ紹介ページの編集作業
- ・Windows10へのアップデート情報の紹介
- ・PC購入時に参考となるPC仕様確認方法
- ・コンピューターウイルスの情報と対策
- ・ハイパーリンクの活用、図形写真のグループ化
- ・複数の写真をメールに添付し送信する方法
- ・写真合成技術の練習等

会員紹介

1	佐藤龍雄 会長	9	高萩紘二
2	古市正昭 副会長	10	徳田 浩
3	安東郁哉 副会長	11	中村義雄
4	佐藤壽行 事務局	12	永橋 肇
5	津田 功 会計	13	平山 勝
6	青木正和	14	廣田哲男
7	磯島和美	15	福本英之
8	浦川正司	16	山崎一義

左上の写真に合成人物がいます。ハテ誰でしょう？

ゴルフ同好会



◇ 活動状況

平成27年度のゴルフ同好会コンペは、3月までに当初計画通り昨年5月より5回開催しました。
 会員数は、5月時点で 92名となり、毎回60名程度の参加で、活発に活動しています。
 同好会では、会員相互の親睦と健康増進を目指し、楽しいゴルフの推進を図って参ります。

1.定例コンペ	第98回	第99回	第100回	第101回	第102回
2.開催日	7月14日(火)	9月3日(木)	11月2日(月)	3月25日(金)	5月16日(月)
3.開催コース	アローエース	大日向CC	矢板CC	琵琶池 GC	千成 GC
4.参加人数	61名	60名	62名	65名	63名
優勝	安藤八郎(94)	原田博美(75)	岡崎 忠(40)	藤川皓司(86)	法田嘉明(89)
準優勝	生嶋良幸(77)	玉木光一(88)	川村 昇(42)	野澤英男(87)	前野雄二(87)
3位	徳田義文(75)	青木 陸(82)	本郷元一(43)	成瀬常明(83)	川村 昇(80)
4位	針原修五郎(85)	野澤英男(84)	山口重一(45)	徳田義文(77)	野中春夫(90)
5位	横田慎二(88)	鈴木和乎(88)	白川 寿(41)	岩村 博(94)	藤川皓司(81)
ベストグロス (コース毎)	徳田義文(75)	原田博美(75)	岡崎 忠(40) 和田元良(41)	徳田義文(77)	徳田義文(80)

＜第102回 千成ゴルフクラブ 集合写真と上位入賞者＞



◇ 平成28年度 今後の定例コンペ日程

定例コンペ	開催予定日	開催コース	備考
第103回	16年7月15日(金)	アローエース GC	別途案内
第104回	16年9月30日(金)	大日向 CC	別途案内
第105回	16年11月中旬	矢板 CC を予定	別途案内

＜新会員募集＞

- * 入会金 : 無料 * 年会費 : 無料
- * 定例コンペ : 年間 5回 5月、7月、9月、11月、3月
- * 連絡先 : 幹事 成瀬常明 ☎ 0287-43-5887
 eメール tsun4902@amber.plala.or.jp

歩こう会



槍ヶ岳：標高 3180m
有志会にて登頂

◇歩こう会の案内

- ☆定例会として、難易度が初心者向き、一般向きのコースで年6回実施。歩行時間は4時間程度
- ☆有志例会として、日本百名山等で本格的な高山登山や夏山での合宿登山を適時実施

◇活動状況

☆28年4月26日 定例会：参加者17名

☆27年11月4日 有志会：参加者6名

日光 明智平展望台にて

明智平～茶の木平～狸山をトレッキング
アカヤシオの群生と新緑の爽やかさを満喫

群馬 黒瀧山・観音岩にて

山岳信仰の霊場「黒瀧山」、低山ながらスリルのある奇岩と抜群の展望を楽しみました。



◇28年度定例会年間計画

実施時期	28年4月	28年6月	28年8月	28年10月	29年1月	29年3月
行先	明智平	湯の丸山	北八ヶ岳	浅間隠山	宝篋山	アド山
備考	アカヤシオ	レンゲツツジ	夏山登山	紅葉	新年昼食会	日溜りハイク

- ◇会員の募集：歩こう会幹事まで連絡ください。年会費2,000円（10月以降の入会は1,000円）
- ◇現状会員数：会員人数24名

●連絡先 松本 隆 TEL 0287-63-6458 / 090-3906-9193
e-mail : fgysk613@yahoo.co.jp

カメラクラブ



◆ 冬の撮影会 (2月10日) : 塩谷町『東古屋湖』、矢板市『県民の森』で実施。『東古屋湖』では強風に耐えながら撮影、『県民の森』は川の水が少なく氷が期待外れでした。

城の湯ふれあい館での合同講習会

◆ 春の撮影会 (5月12日) : 矢板市『八方ヶ原』で実施、小間々の女王、アカヤシオ、ツツジを撮影しました。『自分にしか取れない』作品作りを考えて撮影に没頭しました。有意義な一日になりました。



◆ 合同講習会 (6月12日) 二科会会員の前田孝憲先生を講師に招き行いました。1人約10分もの時間をかけて作品の内面、撮影した状況、撮影者の思いを引き出し、適切な撮影アドバイスを頂きました。

★写真コンテスト入賞作品紹介 : シャープ社友会 栃木支部ホームページに随時掲載しています。

◆第34回『しもつけ写真大賞』入選・入賞作品

準特選 : 『収穫期』
田代宏明

奨励賞 : 『竹林燃ゆ』
志賀 実

入選 : 『幽玄の輝き』
只友将弘

特選 : 『幸せな時』
貝増弘行

入選 : 『黄金色の道しるべ』
大屋信幸



◆その他の写真コンテスト入選・入賞作品

- ・月刊「CAPA」12月号 3席『森の賑わい』 貝増弘行
- ・月刊「CAPA」12月号入選『摘』(流れ) 貝増弘行
- ・月刊「CAPA」1月号 1席『低い太陽』 志賀 実
- ・第12回鹿沼市観光写真 入選『昇日の刻』 田代宏明
- ・第14回佐久山地区 最優秀賞『川面を映す』 田代宏明
- ・風景写真1-2月 準優秀作品賞『春まじか』 田代宏明
- ・月刊「CAPA」2月号 入選『後光が差す森』 貝増弘行
- ・月刊「CAPA」3月号 入選『兆し』 志賀 実
- ・月刊フォトコン4月号 銅賞『小さな滝』 貝増弘行
- ・月刊フォトコン5月号 銅賞『水鏡』 貝増弘行
- ・19回しもつけ写真大賞展 入選『一休み』 田代宏明
- ・19回しもつけ写真大賞展 入選『宿場風情』 貝増弘行
- ・19回しもつけ写真大賞展 入選『氷牙』 大屋信幸
- ・月刊「CAPA」5月号 2席『猫は炬燵で』 志賀 実
- ・月刊「CAPA」5月号 入選『冷たい指』 貝増弘行
- ・月刊「CAPA」5月号 入選『しばれる』 大屋信幸
- ・月刊「CAPA」6月号 1席『阿修羅に抱かれて』 貝増弘行
- ・第29回高根沢観光写真 入選『斜面を染める』 田代宏明

カメラクラブに入って、自然にふれあい 作品作りを楽しみましょう!!!

◆平成28年度活動計画・定例会は13時~15時、城の湯ふれあい館、趣味の間で行っています。

実施年月日	活 動 内 容	実施年月日	活 動 内 容
H28年 4月13日	カメラクラブ総会・定例会	H28年 10月 23日	合同撮影会 : 安達太良高原・紅葉
5月11日	撮影会 : 八方ヶ原・新緑撮影	11月 9日	定例会 : 基礎研修、作品の講評
6月12日	合同講習会、講師 : 前田孝憲	12月 14日	定例会 : 基礎研修、作品の講評
7月13日	定例会 : 基礎研修、作品の講評	H29年 1月 8日	新年合同講習会、講師
8月10日	撮影会 : 県民の森・宮川渓谷	2月 8日	撮影会 : 東古屋湖、冬景色撮影
9月 14日	定例会 : 基礎研修、作品の講評	3月 8日	定例会 : 基礎研修、作品の講評

◀ 新会員募集 ▶ ◇会員数 : 10名 ◇年会費 : 3,000円 (中途入会 無料) ◇体験参加可能
◇連絡先 幹事 : 大屋信幸 TEL : 0287-43-5806 ・e-mail : n0y8a@eagle.ocn.ne.jp



カラオケ同好会



< 入会申込・問合せ先 >

会長：福永 勝行
(TEL) 0287-44-1109
事務局：青木 正和
(TEL) 0287-44-1332

♪♪ 新規会員 募集中 ♪♪

すでに、ご承知の方も居られると思いますが、昭和歌謡の偉人で有る船生町出身の船村徹記念館（ビル3階建）が、旧今市の日光街道沿いであり、有料で館内に入ると、超有名歌手のレコード・ジャケットが所狭しと並び、昭和生まれの人は、一度は耳にしたり、口ずさんだ流行歌の作曲が船村徹だった事は驚く限りです。恐らく、あの時代に聴いた歌の3分の1は船村氏のものと言っても過言では無く、昭和歌謡を愛する方は、兎に角、一度見学される事を、お勧め致します。カラオケ同好会も9年目に入りましたが、会員全員が、満点を目指し頑張っている姿は、高齢化社会の中で気軽に参加でき、健康で若返りの為の即効薬です。皆様の体験参加をお待ちしています。毎月、第2火曜日に矢板市近郊で開催しており、年会費は無料です。

(記：福永 勝行)



4/12 定例会参加者

♪♪ 定例会活動状況 ♪♪		
実施日	実施場所	参加者
1 / 12 (火)	カラオケ BanBan	10 名
2 / 9 (火)	カラオケ BanBan	10 名
3 / 8 (火)	カラオケ BanBan	8 名
4 / 12 (火)	コリーナ矢板	11 名
5 / 10 (火)	コリーナ矢板	9 名
6 / 14 (火)	カラオケ BanBan	9 名

定例会で熱唱中の会員



4/12 コリーナ矢板での定例会



1/12 定例会参加者

♪♪ カラオケ好きの皆さんへ ♪♪

カラオケ採点機能で満点にチャレンジしてみませんか！
まだ、満点が出た事は、ありません。

「28年度の最高得点」

91点 / 100点満点 953点 / 1000点満点



< 同好会会員 >

福永勝行	青木正和	城本 昭	古市正昭	村上五十六	島田次秀	三堂地時臣	手島正典	津田 功
安藤八郎	佐藤壽行	磯島和美	岩谷秀勝	津久井秀一	郡司忠一	徳田 浩	浦川正司	細川美生
福本英之	小倉麗子	古市和子	泉口シエ	笹原幸子	大島栄理子	村上サダ子	大野信子	《計》26名

グラウンド・ゴルフ同好会

第14回定例大会入賞者



最近の競技大会結果

大会名	G. ゴルフ感謝大会	第5回創設記念大会	第13回定例大会	第14回定例大会
開催日	H27年11月23日(月)	H27年12月18日(金)	H28年2月19日(金)	H28年5月16日(月)
参加者数	41名 (男25、女16)	41名 (男23、女18)	47名 (男27、女20)	44名 (男25、女19)
優勝	吉澤 実 (0) 63	室町 英喜 (+2) 65	中村 豊 (0) 80	吉澤 実 (0) 73
	関谷スミ子 (0) 79	三好 東子 (+1) 73	江連 二三 (+3) 80	吉澤 満子 (0) 73
準優勝	石塚 忠 (0) 73	藤原 勇 (+6) 76	藤原 勇 (+9) 82	福本 英之 (0) 78
	中島キクノ (0) 80	江連 二三 (+1) 78	鈴木 晴恵 (+2) 81	櫻井 義子 (0) 79
第3位	古河原 弘 (0) 74	吉澤 実 (+5) 78	吉澤 実 (+7) 82	藤原 勇 (0) 79
	柏原 善美代 (0) 80	中島キクノ (+3) 78	三好 東子 (+4) 85	阿部 涼津子 (0) 80
競技方法	32ホールストロークプレイ(8ホール×4ラウンド)NETトータル、()内の数値は付加ハンディキャップ			

★ 体力維持の為午前中シャープグラウンドで汗を流しませんか？

週3日(月、水、金又は月、火、金)練習しています。入会申し込み先：後藤謙輔 TEL：0287-37-0368



★ 年8回の競技大会で賞品をGetしましょう!



新規発足!!

麻雀同好会



健康的な麻雀を通じ、老化予防と会員相互の親睦を図ろうと、平成27年12月に同好会を立ち上げました。地域も勘案し『健康析雀会』と命名、安東会長を含む会員13名で、28年1月から競技会をスタートしています。競技会は、賭けを厳禁、頭脳と指先の活性化を目指すとともに、会員相互の親睦を図る場としてゲーム感覚で和やかな競技を楽しむことをモットーとしております。

◇活動状況

13名の会員に対し毎回参加者を募り、4の倍数に満たない場合などには客員に声をかけ、適正な人員を確保し競技を行っています。長いブランクのためか、昔の実戦感覚が呼び戻せず苦戦する場面も多く見られますが、毎回総合1位が入れ替わる大混戦が展開されています。

定例 競技会	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
開催日	1月15日(金)	2月12日(金)	3月11日(金)	4月15日(金)	5月20日(金)	6月10日(金)
開催場所	矢板公民館			やすらぎの里 ふれあい館		
参加人数	8名	9名	8名	9名	8名	13名
< 総合順位 > *印;客員 ()内数字;獲得点数						
第1位	*青柳 (75)	鈴木 (84)	福田 (42)	*佐藤 f(27)	青木 (34)	安東 (69)
第2位	佐藤 (43)	青木 (81)	川村 (28)	安東 (24)	安東/佐藤(20)	*岩村 (38)
第3位	青木 (13)	中島 (3)	中山 (16)	佐藤 (19)	—	*青柳 (34)



競技会参加者



《新会員募集》

- *入会金 : 1,000円 *年会費 : 1,200円 【毎回の場所使用料 : 100円~300円/人】
- *定例競技会 : 毎月1回 (原則 第2金曜日、場所; 矢板公民館 又は やすらぎの里ふれあい館)
- *連絡先 : 事務局 佐藤龍雄 ☎;0287-43-0425 eメール; sato-t8@bj8.so-net.ne.jp

新規発足!

太極拳同好会

*** 新規会員 募集中 ***

28年2月末から始めた太極拳同好会の活動は3ヶ月余りになり、人数も8人から10人に増え、同好会らしくなってきました。簡化24式の前半まで出来るようになりました。準備運動として、練功18法や八段功を行なっています。練習効果としては、体を支える力、足を上げる力、体のバランスを保つ三つの力を鍛えています。高齢者向きと云われるスロートレーニング、室トレが出来るのが、太極拳です。練習会はゆっくりんびり太極拳で体を動かすことが目的です。目標は無量大です。さらに、24式から40式、99式、太極扇、太極剣と山を一つずつ登り、ゆっくり踏破していきます。和やかな練習風景と会員の皆様を紹介します。女性の方もいますので安心して入会して下さい。筋トレだけでなく、沢山の型を覚えていくと、脳トレにもなりますよ。 (記: 廣田 哲男)

*** 活動状況紹介 ***



4/18 練習会参加者



和やかな練習会風景

【入会案内】

- ・ 練習場所 : 矢板市木幡北山はつらつ館
野崎地区公民館
- ・ 練習日時 : 原則的に第1、第3月曜日午前10時~12時
- ・ 服装 : ジャージ等、動きやすいものを着用する。
- ・ 履物 : 室内用シューズ(個人で持参)を使用する。
- ・ 講習料 : 500円/月
- ・ 入会方法 : 入会希望者は事務局迄連絡下さい。

【入会申込・問合せ先】

会長 & 講師 : 廣田 哲男
(TEL) 080-1094-8002
事務局 : 才津 宣義
(TEL) 0287-29-1567

<会員名簿>

廣田 哲男	才津 宣義	青木 正和	山本東洋治	辻 勉
佐藤 龍雄	増田 武司	鈴木 光典	齊藤 順一	岩村 博

春のイベント・花見とバーベキュー懇親会

4月8日（金）、塩谷町自然休養村センターにて春の懇親会“花見とバーベキュー（BBQ）”を桜の満開の下で、39名の会員の皆さまの参加を頂き実施致しました。例年春の懇親会は満開の桜と好天に恵まれる事が少なかったのですが、今回は絶好の天気にも恵まれ満開の桜の下、花を愛でながら生ビールとバーベキュー料理を楽しみ、和やかな懇親会となりました。今回のバーベキューは従来の肉中心から、若干海鮮品を取り入れ野菜も多くしたこともあり、会員の皆さまより大変好評を頂きました。参加会員の手際の良さで機材運搬・炭火熾し・料理も順調に進み満腹のおなかをさすりながら後片づけを済ませ、好天と桜の花の満開につられ、今回初めて自然休養村センターの桜道を下まで散策、バスに向かい帰途につきました。（記：辻 勉）



BBQ会場



まずは乾杯から



BBQ開始



BBQを楽しんだ後の花見散策



参加者全員で記念撮影

栃木支部賀詞交歓会(ホテルサンシャイン鬼怒川)

1月17日～18日にかけて、ホテルサンシャイン鬼怒川にて「栃木支部・新春賀詞交歓会」を総勢39名の参加者のもと実施しました。17日午後3時、第一集合場所のシャープ体育館前からJR矢板駅東口経由で一路鬼怒川温泉へ向け出発、約1時間後ホテルにはいりました。今回は2台のマイクロバスでの送迎となりました。ホテル到着後、宴会までの間ゆっくり温泉に浸かり日ごろの疲れを癒しました。午後6時宴会場にて「平成28年の新春賀詞交歓会」をスタート、荒田事務局長の司会の下、増田支部長、来賓の鳥井総務部長及び大島執行委員長、各位のご挨拶を頂いた後、岩村顧問の音頭で乾杯！宴会へと移りました。

今年は、生ビールのサーブが有り飲酒のピッチが速く酔いがまわったのか例年に無い盛り上がりとなりました。久し振りの機会とあって宴会場は最高潮となる中、カラオケも始まり会場は更に盛り上がり予定時間を大幅に過ぎました。浦川前顧問に一本締めで宴会を締めて頂きました。その後、恒例の2次会部屋に移動し深夜まで現役時代の思い出や懐かしい話で互いの近況を確かめ合い楽しいひと時を過ごしました。

翌朝はバイキング方式の朝食を済ませ、未明からの雪が20cm程積る中、午前9時一路矢板に向け出発しました。帰路は降雪の中でしたが全員無事、矢板に戻り解散しました。(事務局長 荒田 英治 記)



開会の挨拶



乾杯！



カラオケで場も盛り上がります



浦川前顧問による一本締め



話は尽きず(二次会で)



翌日の朝、ホテル前の降雪状況



参加者全員での記念撮影

社会貢献活動 (CSR)

◆ 矢板市 長峰公園美化活動

4月2日(土)に実施されたSGC活動「矢板市長峰公園美化活動」に社友会は地域幹事さんの協力も得て13名が参加しました。桜は2分咲き程度の状況で美化活動の開始時は気温もやや低く肌寒かったのですが、ゴミ拾い作業を続け歩き回る内に身体も暖まり 活動終了後の公園周辺は見違える様に綺麗になりました。昨年に引き続き周辺企業5社と共同実施となり総勢130名が参加しての美化活動でした。
(事務局長 荒田 英治 記)



挨拶する遠藤市長(当時)



参加された皆さま



参加された会員で記念写真

◆ 「シャープの森 in やいた」下草刈り活動 (SGC活動)

5月21日(土)今年度SGC活動 第2回目として恒例の「シャープの森 in やいた」の整備作業が実施されました。晴天に恵まれ爽やかな緑に囲まれて、社員・家族を含む総参加者63名が一斉に下草刈りを実施、社友会からは8名が参加しました。約1時間の下草刈り作業のあと、たかはら森林組合の課長さんより「森林」について約20分講話があり、講話の終盤では森林をテーマにしたクイズの出題もあって、社友会会員も積極的に回答、賞品をゲットした仲間もいました。
(事務局長 荒田 英治 記)



活動の挨拶で



あ～疲れた



参加された会員

【編集後記】

今号は長寿関係の原稿を沢山投稿頂き、さらに、二つの新規同好会分の頁が増えた関係から、前号同様、二十頁構成になりました。投稿して頂いた会員の皆様に感謝致します。
(編集長・青木 正和)

【表紙説明】

表紙写真は社友会栃木支部会員の齊藤順一氏が参加した中禅寺湖で開催されたヨットレース。(写真の一番右側が齊藤会員) 尚、写真は下野新聞社より提供して頂きました。

長寿 おめでとうございます!

(対象期間 : H27. 10. 1 ~ H28. 3. 31) ※ 日付は誕生日

◆ 米 寿	◆ 古 希
338 宮本 利夫 10 / 2	3413 佐藤 龍雄 12/16
◆ 喜 寿	3419 高田 進 1 / 8
1324 山上 哲夫 11 / 26	3424 永橋 肇 1 / 17
1331 生嶋 良幸 12 / 3	3425 郡司 一巳 1 / 19
1369 福本 英之 2 / 8	3447 金子 民生 2 / 8
1370 丸山 義人 2 / 14	3449 青木 正和 2 / 14
1371 清海他来雄 2 / 20	3456 針原修五郎 3 / 3
1380 白坂 晃士 2 / 20	3645 杉岡 和彦 10/20
	3727 赤塚 忠明 2 / 21